

横浜市通学区域特認校制度実施要綱の一部改正について (改正案概要)

1 趣旨

本市では、原則として横浜市立小学校、横浜市立中学校及び横浜市立義務教育学校の通学区域並びに就学すべき学校の指定に関する規則の定めるところにより、市立学校の通学区域を定め、通学する学校を指定しています。

一方で例外として、特色ある教育を実践する義務教育学校への就学機会の拡大を図ることを目的とし、横浜市通学区域特認校制度実施要綱（以下「要綱」といいます。）に基づき、通学区域特認校への就学を許可しています。

このたび、通学区域特認校への就学に関する条件や手続の方法について、義務教育学校の特色ある教育を受ける機会の拡大を図るため、要綱を一部改正します。また、文言についても整理をします。

2 主な改正内容

(1) 通学区域特認校への就学（要綱第4条第1項・同条第4項）

これまで児童生徒が自力通学をすることが通学区域特認校への就学要件とされていたところ、これを削除します。

また、就学条件を満たす者が募集定員を超えた場合の公開の抽選において、兄弟姉妹関係を考慮することとしていましたが、これを削除します。

(2) その他

通学区域特認校の定義や通学区域特認校制度への就学に関する手続の記載に関し、文言を整理します。

3 新旧対照表

別紙参照

4 公布・施行予定日

令和8年4月1日